

創立 60 周年 記念 誌

永

はるか

2016

八日市商工会議所



創 立 60 周 年 記 念 誌

永

はるか

2016

八日市商工会議所



八日市商工会議所会館



商工会議所のマークは CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY の三つの頭文字を組合わせたものです。CHAMBER は会議所、COMMERCE は商業、INDUSTRY は工業のことです。

意匠は JAPAN の頭文字 J も含ませ、なお、おおとりが翼を宙天の雲のごとく拡げて9万里の上空を飛ぶ様子も表現しています。

すなわち日本の商工会議所が世界に飛躍していることを示し全国各地の商工会議所はこのマークで統一されています。

目 次

❖ 挨拶

- 八日市商工会議所 会頭 田中 敏彦 1

❖ 祝辞

- 滋賀県知事 三日月 大造 2
- 東近江市長 小椋 正清 3
- 日本商工会議所 会頭 三村 明夫 4

❖ 八日市商工会議所 60年のあゆみ

- 昭和31年度～平成17年度 6
- 平成18年度～平成27年度（この10年間の主要事業） 16
- 60年の節目に立って 32
- 歴代会頭 36
- 役員紹介 40
- 組織図・事務局 46

❖ 会員名簿 47

❖ あとがき 75



創立60周年を迎えて

八日市商工会議所 会頭
田中 敏彦

八日市商工会議所は、昭和31年3月15日に八百余名の賛同のもと産声を上げ、以来半世紀以上の永きにわたり、歩みを続けてこられたのも会員の皆様など多くの方々のご指導・ご支援の賜物であり、叡智と気概を持って幾多の難局を打破し、会議所事業を推進して頂いた数多くの先人に対し先ず以って敬意と感謝を申し上げます。

この60年を振り返りますと、創立当初より、地域総合経済団体として「地域商工業の発展」、「地域振興」をモットーとして、幾多の難題に遭遇した際にも地域のオピニオンリーダーとして、積極的な事業の展開を行ってきた当会議所は、確固とした理念と方針のもと、その実現に取り組んで参りました。とりわけ、この10年間では、長年の念願であった国道421号線の石樽トンネルの開通から三重県との交流も深まり来街者も急増し地域経済に変化と活気が現れてきております。さらに、中心市街地活性化事業をはじめ三方よし商品券事業、太陽光発電普及事業、事業承継事業、新幹線新駅設置の検討と要望、まちづくり会社の準備会、地元業者優先発注プロジェクト等々、積極的に事業に取り組んでまいりました。このようなビックプロジェクトの完遂は、歴代関係者の情熱の賜物であり、一貫した会議所活動の成果であります。八日市商工会議所はこの60周年を契機に、会員の総力を結集して、滋賀の中核都市たる誇りを堅持し、更なる躍進に決意を以て、地域中小企業者の育成と活力ある街づくりに邁進する所存であります。

さて、商工会議所の設置目的には「企業を育て、地域を伸ばす」ことを使命として活動していますが、その活動は広範多岐にわたり、国、地方自治体、関係機関などと連携した公共性の高い事業を展開しています。この記念すべき節目の時期に改めて地域総合経済団体として果すべき役割を再認識し、会員並びに地域経済社会が求めるニーズを的確に捉えた事業を推進すべく決意を新たにいたしております。現在、世界経済は急速な勢いでグローバル化が進行し、日本企業もその渦中で、世界を相手に競争していく時代へと、大きく変貌してきております。この様な厳しい経済状況の中をどう乗り越えて行くかが課題ではありますが、地域に密着しきめ細かい気配りで、斬新かつ創造性のあるアイデアを発信していくことが商工会議所としての責務と受け止め日々活動が続けてまいりたいと存じます。

結びに、60周年記念誌の発刊にあたり、ご支援、ご協力を頂きました関係者の皆様に、心から感謝申しあげ来るべき未来に向けて、「地域振興」「中小企業振興」「基盤づくり」を着実に実行し、一層の存在感を発揮するため全力を尽くして参りますので、今後とも倍旧のご指導ならびにご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



祝 辞

滋賀県知事
三日月 大造

八日市商工会議所が創立60周年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。貴商工会議所におかれましては、昭和31年の設立以来、地域の総合経済団体として、中小企業の経営指導はもとより、まちづくりや地域商工業の振興に多大なご貢献をいただいているところでございます。これもひとえに、役職員の皆様をはじめ会員の皆様方のご尽力の賜であり、深く敬意と感謝の意を表します。

時代は今、大きな転換期を迎えています。本県においては、昨年10月に、人口が前年比較では48年ぶりに減少となり、いよいよ本格的な人口減少の局面に入ったと推測され、少子高齢化の進行により内需の縮小や生産活動への影響等も懸念されます。また、アジアをはじめとする新興国は、今後も経済成長と人口増加が見込まれるなど潜在的な成長力を有しており、グローバルな競争は、ますます激化するものと考えられます。

このような時流の中で、人口減少を見据えて、これを少しでも食い止めながら滋賀の強みを伸ばし、活かすことによって豊かな滋賀を築いていくために、国内外の課題解決に貢献する成長産業の育成や、地域資源を活用した魅力創造産業を創出し、滋賀発の産業・雇用を創造することが重要であると考えています。

貴商工会議所の管内は、古くは市場まちとして栄え、八日市駅前区画整理事業や行政ニュータウンの開発により発展し、東近江市商業の中心的な役割を担っています。また、名神高速道路をはじめとした道路網の整備を契機に、電気機器やIT関連工場などの企業や事業所が操業し、恵まれた自然と調和のとれた内陸工業地帯として発展しています。

このような中で、貴商工会議所におかれましては日々の経営支援や金融・税務・労務相談を通して会員事業者の皆様にご寄り添われるとともに、中心市街地活性化事業により、商店街の環境を改善する事業や文化交流施設の整備に取り組みされるなど、地域経済の発展にご尽力してこられました。経済・社会の構造的な変化が進む中で、これまで以上に、皆様の取組に対する期待は大きくなっていると考えております。

社会の変化が早く、難しい時代ではありますが、逆にチャンスをつかみやすい時であるとも言えます。どうか、60周年を新たな契機とされ、皆様の英知と活力を結集され、地域商工業の発展のため、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴商工会議所の今後ますますの発展と、会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

東近江市長
小椋 正清

八日市商工会議所が創立60周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

八日市商工会議所におかれましては昭和31年の創立以来、めまぐるしく変化する経済情勢の中で、地域の経済団体として、本市の商工業並びに地域経済の発展に多大の御貢献を賜ってまいりました。これもひとえに、田中会頭をはじめ、歴代の会頭、役職員並びに会員の皆様の御努力の賜物であり、ここに深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

今日、日本経済は政府の経済対策等により景気の先行きに明るさが広がりつつありますが、依然として中小企業・地域経済は厳しい環境におかれております。地方自治体におきましても、東京等都市圏への一極集中や少子高齢化により、深刻な人口減少問題に直面してきております。このような中で平成26年11月に国は「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、「地方創生」の動きが本格化しました。

本市におきましては、昨年10月に「東近江市人口ビジョン」と「東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、若い世代が結婚や妊娠、出産、子育て等の希望を実現し、誰もが安心して暮らせる地域にしていくため、雇用や交流人口の増加による定住促進、人口流出の抑制を図り、いきいきとした東近江市の創生をめざしてまいりたいと考えております。

また、本市が持つ素晴らしい歴史、文化資産や鈴鹿から琵琶湖まで広がる豊かな地域資源を磨き上げ、魅力発信につなげることによりまして更なる地域の活性化を図ってまいり所存です。とりわけ大阪と名古屋という巨大な経済圏の間に位置する地の利を生かし、活力ある、県下において名実ともに存在感があり、子や孫が誇りと自信を持てるまちをめざして、力を尽くしていかなくてはならないと思っております。

貴所におかれましては、経済・社会情勢の変化に対応できる企業・人材の育成役として、さらなる情報発信や各種施策への取組みを通じて、引き続き地域産業の活性化やにぎわいの創出に御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この記念すべき創立60周年を次の時代へとつなぐ新たな出発点として、八日市商工会議所の一層の御発展と会員の皆様の御健勝と御多幸を心から祈念いたしまして、祝辞とさせていただきます。



祝 辞

日本商工会議所 会頭
三村 明夫

八日市商工会議所が創立60周年を迎えられますことを、心よりお祝い申し上げます。

八日市商工会議所は、昭和31年3月の創立以来、常に地域経済社会のリーダーとして、地域産業の振興および市民生活向上に大きく貢献されてこられました。これも偏に、歴代、そして現在の役員・議員・会員、青年部・女性会の皆様の弛まぬご尽力の賜物と、深く敬意を表します。

八日市商工会議所では、厳しい経営環境に直面する中小企業・小規模事業者の成長力強化に向けて、販路拡大などのきめ細かな経営相談に注力されております。特に、業種毎の経営実務や販売ノウハウ、労務、経理など、会員企業のニーズに合わせた約400本ものセミナーを無料で視聴できる「商工会議所WEBセミナー」事業は、会員から高い評価を得ていると伺っております。また、市民や商工会と連携し、太陽光を活用した市民共同発電による地域内循環「東近江市Sun讚プロジェクト」は、商工会議所ならではの地域資源を活用した価値創造事業として、大変素晴らしい取り組みであると存じます。

わが国経済は、デフレマインドから脱却し、民間が主役となった力強い成長を実現していく時期を迎えております。今こそ商工会議所が地域の中核として、多様な主体との緊密連携の下、地方創生や中小企業の活力強化に力強いリーダーシップを発揮してかなければなりません。「人口急減」や「地方の疲弊」という構造的な課題に直面しておりますが、我々民間が将来に自信を持ち、最大限知恵を絞り、新しい時代にふさわしい行動積極的にとっていけば、必ずや明るい未来を切り開くことができると確信しております。大いなる自信を持って前を向き、変化をチャンスと捉え、積極果敢に活動を展開してまいりましょう。日本商工会議所といたしましては、全国514商工会議所ネットワークを活用し、皆様の意欲ある挑戦を引き続き強力に後押ししてまいります。

八日市商工会議所におかれましては、創立60周年を契機に、田中会頭の力強いリーダーシップの下、より一層結束を深められますとともに、積極果敢な活動の展開による、さらなる八日市地域の発展を衷心よりご期待申し上げます。

60 八日市商工会議所 年のあゆみ

- 昭和31年度～平成17年度
- 平成18年度～平成27年度
(この10年間の主要事業)

昭和31年設立

昭和29年八日市市の誕生を契機に従来の商工会組織を商工会議所法に基づく法人に改組しようとする機運が高まり、昭和31年1月、設立発起人51名、囃司松兵衛氏を代表発起人とする有志512名にのぼる賛同を得るに至りました。同年2月8日628名の出席のもと八日市中央公民館において盛大に創立総会を挙げる。引き続き3月15日通産大臣設立認可、同月30日設立登記、同31日滋賀県知事に対する登記完了届の提出等の手続をすべて終え、4月2日設立式を挙げる。ここに八日市商工会議所は歴史の第一歩を踏み出しました。



八日市商工会議所設立式



設立当時の
商工会館

●昭和31年度

商工会議所組織の基礎確立と事業活動の普及PRに全力を傾注

●昭和32年度

当所の計画に基づき役員議員の改選

会議所の基礎確立に重点を置き、商工業振興に努力し観光協会を設立し観光宣伝事業の拡充

●昭和33年度

八日市卸売市場の設立に参画

従業員退職金制度、失業保険事務組合の創設

●昭和34年度

納税協会八日市支部の設立

●昭和35年度

小規模企業指導強化のため経営改善普及員の設置

●昭和36年度

八日市織物工業協同組合の設立に参画

八日市工業会を結成

●昭和37年度

商工婦人学級を開設

全事業所の巡回簡易診断を実施

●昭和38年度

八日市遊園地の誘致

●昭和39年度

労働福祉協議会の設立

八日市市広域商業診断

を実施



改装した商工会議所会館（昭和38年）

昭和40年

●昭和40年度

中小企業労務改善集団の指定

●昭和41年度

八日市工業振興協同組合、本町商店街振興組合の結成

●昭和42年度

本町商店街振興組合アーケードの完成
当所新会館建設準備に着手

●昭和43年度

商工会議所新会館の建設着工

●昭和44年度

新商工会議所会館の竣工



完成した会議所会館（昭和44年）

●昭和45年度

八日市自動車協同組合の設立指導、第一回聖徳まつりを挙

●昭和46年度

創立15周年記念式典を挙

●昭和47年度

商工名鑑発刊記念式典を挙

●昭和48年度

小規模企業経営改善資金
融資斡旋開始

●昭和49年度

八日市大通り商店街振興組合設立
八日市ショッピングセンター
協同組合の設立（テニー）



八日市商工会議所創立15周年記念式典（昭和46年）

●昭和50年度

大規模小売店舗に係る小売業の事業活動の調整を実施

協同店舗建設のための中小企業振興事業団診断を実施

●昭和51年度

創立20周年記念式典を挙

●昭和52年度

中小企業の診断、指導、商店街事業の高度化施策の指導

企業内同和教育推進大会を開催



八日市商工会議所創立20周年記念式典
(昭和51年)

●昭和53年度

議員定数を50名から60名に改正、組織率50%を達成

八日市駅前地区土地区画整理事業推進

●昭和54年度

会員数目標1000社を達成、商工会議所の基盤強化

●昭和55年度

八日市市企業内同和教育推進協議会の設立

八日市市広域商業診断実施

●昭和56年度

創立25周年記念式典を挙

●昭和57年度

八日市産業フェアを開催

●昭和58年度

アメリカ合衆国ミシガン州マーケット市商工会議所との姉妹協定の調印式を挙

八日市駅前近代化協同組合の設立

八日市市駅前地区土地区画整理事業のための商業近代化調査を実施



姉妹協定の調印式（昭和58年）

●昭和59年度

八日市市市制施行30周年物産まつりを挙

昭和60年

●昭和60年度

商業近代化計画基本構想策定事業の実施

●昭和61年度

創立30周年記念式典を挙げる

●昭和62年度

滋賀空港湖東地方誘致推進協議会を設立

●昭和63年度

大型店出店凍結宣言の解除決定

●平成元年度

八日市商工会議所青年部の設立

●平成2年度

会員組織率が50%を突破

八日市駅前土地区画整理事業起工式

●平成3年度

八日市商工会議所会館起工式

●平成4年度

商工会議所新会館竣工式を挙げる



八日市商工会議所創立30周年記念式典（昭和61年）



八日市商工会議所
会館起工式
(平成3年)



八日市商工会議所新会館竣工式 渡辺会頭挨拶
(平成4年)



祝宴の様子

●平成5年度

駅前近代化が進められ、平成5年11月地域活性化型の商店街づくり第一期工事が竣工

●平成6年度

婦人会結成の検討、工業クラブづくりの検討
八日市駅前ショッピングプラザ『アピア』オープン
八日市駅前商業開発協同組合の設立

●平成7年度

駅前近代化事業「ピアシティ」の完成
八日市まちかど博物館の第1号館が開館
八日市商工会議所婦人会(女性会)を設立
八日市工業クラブを設立
商徳塾の開設
サンデー二五八市の実施

●平成8年度

創立40周年記念式典、記念講演会を挙行
まちかど情報館がオープン

●平成9年度

八日市まちかど博物館の
大通り風物時代館がオープン

●平成10年度

八日市市長あてに「中心市街地活性化対策に関する要望」を提出
労働力確保事業対策として、
求人・求職フェアを実施

●平成11年度

新規大卒等就職フェア
2000スプリングフェア in 八日市を実施



ショッピングプラザ『アピア』オープン (平成6年)



八日市商工会議所創立40周年記念式典 (平成8年)



求人・求職フェア (平成10年)

平成12年

●平成12年度

不用品バンク事業「E-さいくる館」のオープン



E-さいくる館

●平成13年度

創立45周年記念講演会と産業フェアを開催



八日市商工会議所創立45周年記念講演会



産業フェア

●平成14年度

共済加入者感謝のつどいの開催
本町商店街アーケード事業の竣工

●平成15年度

本町商店街石畳舗装事業の竣工

●平成16年度

「八日市は妖怪地」世界妖怪会議を開催
文化交流施設「大通り商店街風物時代館」の竣工



共済加入者感謝のつどい (平成14年)



大通り商店街風物時代館竣工 (平成16年)

●平成17年度

創立50周年記念事業

創立50周年を迎えるにあたり「歴史から学ぶ商工会議所の未来」をテーマに常議員、議員、青年部、女性会の皆様に「記念事業」「記念式典事業」「記念誌発行事業」の小委員会に所属いただき、それぞれの事業を実施し有終の美を飾りました。

1200会員を擁し活動を続ける八日市商工会議所が、50周年を契機としてさらなる発展を遂げるため会員、議員共に50周年を祝い記念事業を実施しました。



「会館まるごとイベント会場」のオープン

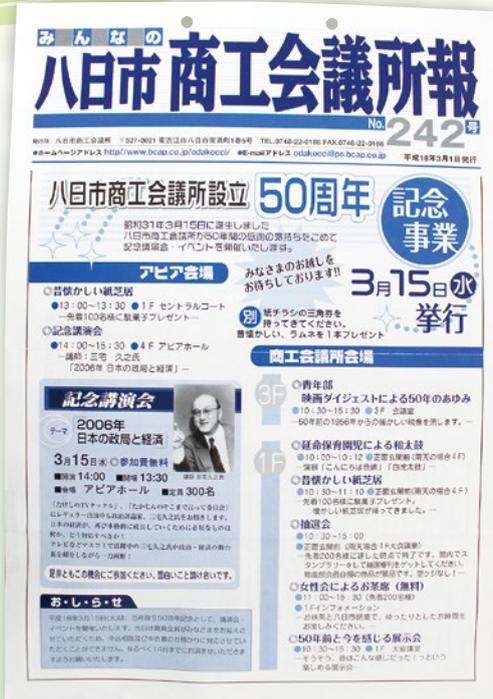


式辞を述べる今宿会頭



くるま座での八日市らしい式典会場

創立50周年記念事業



八日市商工会議所報

記念講演会

アピア会場では記念事業 三宅久之氏講演会を定員を超える400名のご参加を頂き開催しました。



記念講演会 (アピア会場)

映像でみる50年 (青年部)



お茶席 (女性会)



昔なつかしい街頭紙芝居



延命保育園鼓笛隊のみなさんの演奏



50年前と今を感じる展示会



物産スタンプラリー抽選会



チャリティゴルフコンペ



表彰式

平成17年9月26日、名神八日市カントリー倶楽部においてチャリティゴルフコンペを開催。

153名のご参加を頂き、盛大に開催いたしました。チャリティにつきましては記念式典当日、東近江市こども未来夢基金に寄贈いたしました。



祝宴

50周年記念誌発行

周年のメインテーマ「歴史のつながり」と新しい八日市の産業について未来を創造していく力強いメッセージを込めました。



50周年記念誌「みちのり」



【八日市聖徳まつり】

開市の祖聖徳太子とふるさとの歴史と自然の恩恵に感謝を捧げ、伝統文化と人々の和と交流によって、東近江の繁栄と親睦を図る主旨で、昭和45年の第1回から、平成27年7月開催で第46回を迎えました。



第46回八日市聖徳まつり
創立60周年記念のバルーンアーチ



八日市聖徳まつり
公式キャラクター
たいし
太子にゃん

平成21年6月10日
所有権・使用権を八日市聖徳まつり実行
委員会にあることの覚書を交わしました。



創立60周年を祝っての伊勢大神楽講社の獅子舞



総勢700名による江州音頭総踊り

【共済還元事業】

共済還元事業は3年に1度、会議所共済にご加入いただいている会員のみなさまに楽しんでいただく事業です。

びわこクルージングツアー 192名ご優待 平成21年10月4日



交流会開会のご挨拶



船上での参加者



琵琶湖汽船megumi

六甲山絶景ランチと神戸観光・神戸イルミネーション 各出発日ともペア40組(合計80名)ご優待
平成25年1月24日・26日



六甲山ホテルでの絶景ランチ



神戸イルミネーション

よしもと公演 IN 八日市文芸会館 400名ご優待 平成27年10月3日



笑いが止まらない!
【よしもと芸人】
シャンパーハット
ダイアン
ファミリーレストラン
吉田たち



大盛況抽選会

【三方よし商品券】



商品券を活用した地域循環の仕組みづくり
検討委員会 発足会議 H24.7.30

地域循環の仕組みづくりのツールとして市内の商品券取扱店でのお買い物を促進し、地域活性化につなげる事業として実施しました。



のぼり

ポスター

【プレミアム三方よし商品券】

平成21年には市内で約18億円の定額給付金が支給されるのに併せ、市内の消費購買拡大につながることを目指し市内6商工会と連携し、地域活性化・生活対象事業として実施しました。平成27年には消費喚起・生活支援型交付金事業の一環とした補助金を活用し、8億2千80万円分の商品券が流通し、地域経済の活性化につながりました。



早朝より販売所に列を出来るほどの盛況 (H21年)



八日市文芸会館での販売 (H27年)



平成27年度 プレミアム商品券
68,400冊販売

【東近江市Sun讚プロジェクト】

「エネルギーの地産地消」による「環境推進と地域活性化」であり、3事業の推進（太陽光発電の普及、三方よし商品券の活用、観光分野への活用）を図りました。

- 太陽光発電機器普及による地域経済活性化と環境「見える化」事業
目的：機器の普及による地域活性化であり、同時にCO₂の削減
- 三方よし商品券活用による地域内循環経済の「見える化」事業
目的：三方よし商品券の活用による地域活性化
- 環境「見える化」拠点の連結による観光事業
将来、観光分野にも活用することを構想



平成25年5月に市民より資金協力をうけ、滋賀県平和祈念館に市民共同発電所3号機11.6kwを設置、翌年6月には売電収入分を三方よし商品券にて第一回の配当を行いました。平成27年度には発電出力40.8kwを実現しました。

【新エネ大賞・審査委員長特別賞】

『東近江市Sun讚プロジェクト』は平成26年1月29日に一般財団法人新エネルギー財団より「新エネ大賞・審査委員長特別賞」を受賞しました。太陽光など自然の恵みを活かして、価値を創造し、三方よし商品券で「富」を地域循環させることによって、地域活性化を図ることを目指しています。今回の受賞は、「東近江モデル」の実現が高く評価されたものと言えます。



「新エネ大賞・審査委員長特別賞」を受賞

【東海道新幹線新駅検討特別プロジェクト】

平成23年4月19日の常議員会で、新幹線新駅検討特別プロジェクトの設置が採択され、以降委員会で精力的に調査・検討が行われました。



第1回 新駅検討特別プロジェクト委員会



新幹線新駅は全国の主要都市と直結する「滋賀県の新たな玄関口」として、相当な利用が見込めます。観光客の増加、都市的機能の充実、ならびに就労・教育・文化・情報等の様々な機会提供など、地域発展の核や起爆剤となることが期待されます。については、『新幹線（仮称）五箇荘駅の設置は地域活性化に向け是非とも必要』との確信を深め、地域の自立的持続的な発展への寄与を目的に推進いたします。



第3回 新駅検討特別プロジェクト委員会

東近江市商工会との共同の下に、『地域のための・地域による・地域の事業』を目指し賛同活動を進め、平成24年6月4日に産業界の総意として東近江市長に要望書を、また市議会には請願書を提出しました。同月29日には、東近江市議会において請願が採択され、県内各界各層における以降の関連発言の口火を切り、今日に至っています。

【永年勤続優良従業員表彰】

会員事業所の従業員を対象に勤労意欲の向上と従業員の定着を目的に市長会頭表彰（勤続30年、40年）、会頭表彰（勤続10年、20年）を毎年実施しています。



市長会頭表彰を受けられる受賞者



受賞者代表謝辞

【新年互礼会・会員大会】



新年互礼会 乾杯の前の一言

平成21年と22年には会員相互の交流を図り、また意見交換等を通じて、この地域を盛り上げていく活力や志気の醸成につながることを目的に会員大会を行いました。



新年互礼会・会員大会での講演会



平成21年度開催会員大会（分科会）

【国際交流】

当所とマーケット市商工会議所の姉妹提携は、昭和54年8月の旧八日市市と米国マーケット市の提携を契機に始まりました。昭和56年マーケット市の使節団が当市を訪問された際、当商工会議所を訪問され、両商工会議所姉妹提携締結のムードは一気に盛り上がりました。昭和58年4月にはマーケット市商工会議所会頭から正式な姉妹提携調印メッセージが届き、6月当所議員総会で承認されました。同年8月5日マーケット市商工会議所会頭以下15名が来訪、相互の文化、経済の交流を進め友好を深めることを目的に姉妹提携を結びました。その後、毎年交互に使節団を派遣し友情を深めながら活発な交流を進めています。



姉妹都市協定書



マーケット市友好親善使節団



マーケット市友好親善使節団との懇談

【産学連携事業】

平成22年7月1日、八日市商工会議所とびわこ学院大学は相互協力に関する協定書調印式を行いました。

- 学生のインターンシップ教育と事業創造に関すること
- 地域経済の発展、振興に関すること
- 人材育成に関すること
- 地域の各種活動への参画に関すること
- 相互事業への講師派遣に関すること



インターンシップ受入先の事業所での様子



びわこ学院大学との相互協力に関する調印式

【女性のチャレンジ支援賞受賞】

内閣府男女共同参画局において、女性のチャレンジ支援賞を受賞しました。

内閣府特命担当大臣（当時女性活躍担当）有村治子大臣から表彰状と記念品が授与され東近江市商工会と連携して開催した事業において女性のチャレンジを支援する団体として高く評価されたものです。



平成27年6月24日首相官邸での表彰式に二橋副会頭が代表として出席



安部首相を中心に受賞者の記念撮影

【商店街活性化事業】

本町パサージュと同時開催で、本町商店街から各商店街へ約7,000人が回遊しました。

- ようかいち100円商店街
- 本町商店街内のヴォーリス建築「旧住井歯科医院」が初めて公開



賑わう100円商店街



本町商店街内のヴォーリス建築「旧住井歯科医院」

【東近江アーバンデザインセンター準備会】

平成23年度八日市商工会議所が発起人となり『八日市の中心市街地の未来を考える会』を設立し、平成25年7月5日には『東近江アーバンデザインセンター準備会』設立されました。

- 平成25年7月5日『東近江アーバンデザインセンター準備会』設立総会を開催
- 八日市駅前の空き地を使ったイベント『まちなか二五八』を開催
- 商店街の店主がミニ講座を開く『ようかいち・まちゼミ』の開催



「東近江アーバンデザインセンター準備会」
設立総会

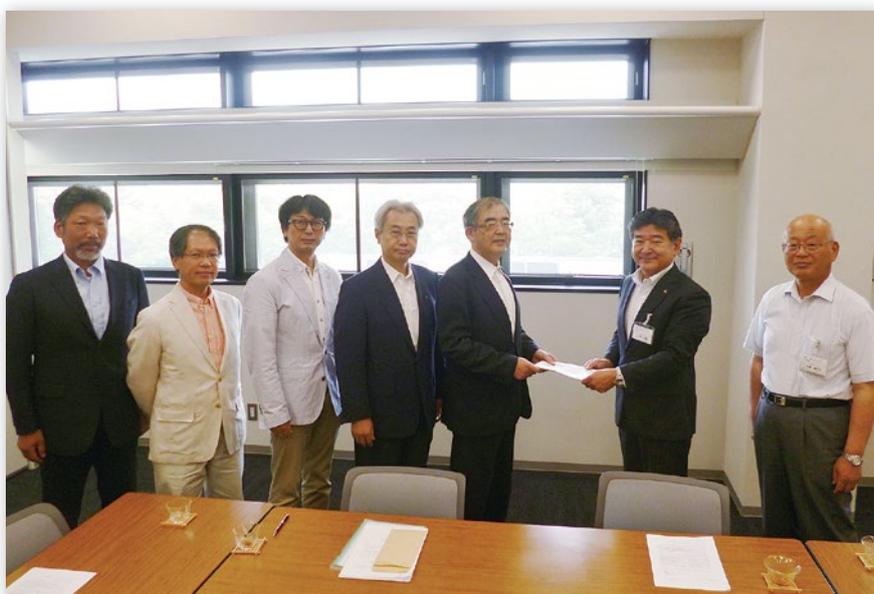
【東近江市中心市街地活性化準備協議会】

平成27年度東近江市が中心市街地活性化基本計画策定にむけた基本方針を示したことにより、これに沿った形で平成27年7月13日『東近江市中心市街地活性化準備協議会』を設立しました。

- 小椋東近江市長に『東近江中心市街地活性化基本計画策定検討会議設置』についての要望書を提出
- 平成27年7月13日『東近江市中心市街地活性化準備協議会』設立



会議の様子



要望書の提出

平成27年7月13日に『東近江市中心市街地活性化準備協議会』を設立し協議を重ねた結果、中心市街地活性化事業を推進するための官民連携まちづくり会社である『一般社団法人八日市まちづくり公社』を平成28年4月1日に設立する運びとなりました。

【市のまち元気チャレンジ事業】

『八日市は妖怪地』をテーマとして全国的に注目されるまちづくりイベントを開催することにより、まち全体を活性化させる事業です。

- 妖怪オブジェ展
- 妖怪絵画展
- 妖怪仮装パレード『妖怪地百鬼夜行』
- 世界最恐の肝試し
- ガオがくるぞ！大作戦



ガオの使いたちの出立式
怖キャラガオと眷族



妖怪地百鬼夜行 アピアに大集合

【うどんサミット】

滋賀県製麺工業協同組合が主催で当所後援の第1回ご当地うどんサミットin滋賀が平成23年10月2日に開催され、東近江市からは近江牛うどんを出店しました。近江牛うどんのグランプリ受賞により、のちに近江牛うどんのカップ麺販売が開始されました。



東近江市では平成23年から3年続けて開催



近江牛うどんのカップ麺が発売

【女性会】

凜として

八日市商工会議所女性会 創立20周年記念祝賀会

平成27年11月25日(水)
(平成7年5月15日創立)

八日市ロイヤルホテルにおいて創立20周年記念祝賀会を開催しました。

有限会社池田牧場 池田喜久子氏による記念講演「私のチャレンジ人生」、日本舞踊内田流 内田るり雅会主による祝舞も披露され、多数の来賓の皆様とお祝いの席をもつことができました。



聖徳祭りには、屋台を出店し、かき氷、焼き鳥、ビール、お茶を販売しております。

市政10周年で花火も上がり、お祭りを盛り上げました。

二五八祭りには、自家製の真心こもった炊き込みご飯は、皆様に喜んでいただきすぐ完売するほどの盛況ぶりです。

福島県女連との交流会を震災以降(平成23年)、毎年続けており、お互いの活動を報告し合い、励まし又逆に福島の女性の力強いパワーをいただいております。



滋賀県商工会議所女性会連合会の企業視察や講演会にも積極的に参加しています。

【青年部】



会員大会を太郎坊宮にて開催
(平成25.2.12)



諸団体との交流会
(平成25.10.25)



大風まつりへ毎年出場

八日市商工会議所青年部は、平成2年3月に設立され、あらゆる業種の方々が入会しております。当地域の街づくりを考え、経済人としての人格・教養を身につけ、経営能力の向上と交流会などを通して会員相互の啓発・親睦を目的にさまざまな活動を続けています。(平成27年度現在76名)

主な事業活動

- 『East Rainbow☆』の開催
駅前イルミネーション・まちコン・ひがしおうみバル
コトナリエ協賛
- 各種研修事業
オリエンテーション・ワイワイ学園・その他
- 震災・災害支援
東日本大震災・フィリピンレイテ島台風被害・福知山豪雨災害等
- 他団体事業への協賛
Jazzフェス・大風まつり・二五八まつり
- 諸団体との交流会
市役所職員・東近江青年会議所・ほない会等
- 他地域青年部との交流
気仙沼・敦賀・県内青年部
- 家族例会
野球観戦・花火鑑賞・よしもと観覧
- 大風サンド販売
B級グルメ・地域のイベント等
- 周年事業の開催
20周年・25周年
- ラジオ収録
ラジオスイート「ワイワイステーション」
- 会員拡大活動
- 同好会活動
サッカー・野球・ゴルフ・ウォーキング

等々



青年経済人として資質の向上・企業発展を目的に活動中

イルミネーション『East Rainbow☆』事業



八日市の冬の風物詩となる

『East Rainbow☆』事業とは、平成17年 東近江市の誕生を機に始まり、東近江市民・行政・地域が一体となり未来につながる夢と希望のかけ橋となることを願い取り組んで参りました。冬の期間、街の中心である八日市駅前通りから東近江市役所までイルミネーションを飾りつけ点灯しております。また、街コンやまちバルを開催し八日市の賑わいに繋がる事業として取り組んでおります。



第7回クリスマスイベントを本町で開催
(平成23.12.23)



第2回 八日市駅前にて (平成18.12.23)



第1回ひがしおうみバル開催
(平成28.1.19～21)

東日本大震災支援プロジェクト



気仙沼へ炊出しのボランティア活動
(平成23.7.9)

平成22年3月11日東日本大震災発生後、以前から交流のあった気仙沼YEGと連絡を取り、八日市YEG復興支援プロジェクトチームを結成して、東北地方の方々に『元気』と『希望』を届ける活動の中・長期的に実施しました。一日でも早い復興と東北地方の方々の笑顔の一助となるよう“がんばろう日本!” 滋賀からできることをテーマに支援活動(炊き出し、義援金、物産販売等)に全力で取り組んで参りました。



気仙沼へ義援金を寄付



多くの方の協力により支援出来ました

【委員会】

商工会議所の目的の達成に必要な重要事項を、常時調査研究するため、常設の委員会を置き各委員会でテーマを絞り、オピニオンリーダーとして地域貢献を果たします。

商工業振興委員会

地域産業の振興計画に関することや商工業の発展対策に関すること、経営改善事業に関することをテーマに話し合う。

- 駅前ラピュタ跡地について
- 県職員との意見交換会
- 県外企業視察研修

観光物産振興委員会

特産品開発と観光資源とのコラボ事業や、地域ブランドの創出による観光資源の発掘について話し合う。

- 観光資源についての調査研究
- 地域情報誌「e~おうみナビ」発刊
- 近江牛グルメの活用事業
- 太郎坊宮との連携

地域開発委員会

- 新幹線新駅検討特別PJの賛同書募集活動
- びわこ学院大学との意見交換会
- 太陽光発電調査事業を実施
- 三方よし商品券の普及拡大事業



県外企業を視察



平成25年・26年
続けて発刊



SUN讚プロジェクト開始

【部会】

部会活動とは…

部会では業界の動向や経営問題についての研究、情報の交換を行い、同業種や関係業種の会員との交流を深める場であり、講演会や見学会をはじめ、会員の声を商工会議所事業に反映させるためにも重要な組織です。

当所には、小売業部会、卸売業部会、工業部会、建設業部会、サービス業部会、市民生活部会が設置されています。

小売業部会



消費税改正の対策セミナー

卸業部会



商い研修

工業部会



びわ湖環境ビジネスメッセの見学

建設業部会



地元業者優先発注を市へ要望

市民生活部会



関西電力(株)美浜発電所視察研修

サービス業部会



毎年恒例のさくらまつり



秋のつどい

八日市商工会議所 60年の節目に立って

昭和31年3月15日の創立以来、地域の総合経済団体として、組織の確立、地域商工業の発展とまちづくりに邁進し、昭和から平成の時代へ、高度成長から低成長の時代へ、平成の市町村大合併と幾多の変遷を経てここに60年の年月が流れました。

今日1100余の会員を擁し活動を続ける八日市商工会議所が人生に例えるなら還暦という節目の60周年を契機として更なる発展を遂げるため『新たなる商工会議所の挑戦』～さらなる飛躍をめざして～のテーマのもと議員、会員と共に60周年を祝い記念事業を実施しました。

これを機に、役職員一同決意新たに、会員に役立つサービスを提供し、信頼できる商工会議所づくりに全力で取り組む決意を新たにしました。

チャリティーゴルフ

平成27年10月29日、蒲生ゴルフ倶楽部において、チャリティーゴルフコンペを開催しました。晴天に恵まれ当所会員ほか117名の参加をいただき、盛大に開催しました。当日のチャリティー代は記念式典にて東近江市こども夢基金に寄贈しました。



表彰式



懇親会

JR西日本会長 講演会

平成27年12月21日、「JR西日本の目指すもの」をテーマに西日本旅客鉄道(株)から佐々木会長、岩崎京都支社長に講演をいただきました。



西日本旅客鉄道株式会社
取締役会長 佐々木 隆之 氏



京都支社 支社長 岩崎 悟志 氏

青山繁晴氏 記念講演会

平成28年1月30日、『日本の出番、祖国は甦る』をテーマに講演いただきました。



(株)独立総合研究所
代表取締役社長
青山 繁晴 氏
(八日市文化芸術会館において)

記念式典

平成28年3月15日八日市ロイヤルホテルにて八日市商工会議所創立60周年記念式典・祝宴が行われました。

その中で、議員永年勤続表彰をとり行い、また地元八日市の商工業や文化活動に大きく貢献された皆様に表彰状と感謝状の授与が行われ、60周年記念事業のチャリティーゴルフでの寄付については東近江市こども未来夢基金へ贈呈いたしました。



記念式典受付



式典の出迎え



高村副会頭 開式の辞



田中会頭 式辞



表彰者 代表謝辞



チャリティー募金贈呈

祝賀会

式典の後の記念祝賀会は、ジャズのウェルカム演奏でご出席者の皆様をお迎えし、また、煌びやかな衣装をまとった声楽やピアノ・フルートの演奏が場の雰囲気華やかさを添えました。



●歴代会頭



●初代会頭

冨 司 松兵衛

昭和31年2月8日～昭和35年9月30日

二代会頭●

今 宿 泰 蔵

昭和35年10月1日～昭和41年9月30日



●三代会頭

岡 崎 耕 平

昭和41年10月1日～昭和47年9月30日

四代会頭●

二 橋 貞 治 郎

昭和47年10月1日～昭和50年9月30日



●五代会頭

福 原 憲 治

昭和50年10月1日～昭和62年9月30日

六代会頭●

渡 辺 福之助

昭和62年10月1日～平成8年9月30日



●七代会頭

奥 村 晃一郎

平成8年10月1日～平成13年10月31日



八代会頭●

二 橋 貞 雄

平成13年11月1日～平成14年4月11日



●九代会頭

今 宿 市 郎

平成14年5月28日～平成19年10月31日



十代会頭●

田 中 敏 彦

平成19年11月1日～



歴代会頭・副会頭・専務理事

第1期	昭和31年4月1日～ 昭和32年9月30日	会 頭	岡 司 松兵衛	
		副会頭	今 宿 泰 蔵	小 梶 三右衛門
		専務理事	森 井 滯	
第2期	昭和32年10月1日～ 昭和35年9月30日	会 頭	岡 司 松兵衛	
		副会頭	藤 田 荘太郎	内 片 陸 郎
		専務理事	森 井 滯	
第3期	昭和35年10月1日～ 昭和38年9月30日	会 頭	今 宿 泰 蔵	
		副会頭	西 田 藤 吉	内 片 陸 郎
		専務理事	森 井 滯	
第4期	昭和38年10月1日～ 昭和41年9月30日	会 頭	今 宿 泰 蔵	
		副会頭	内 片 陸 郎	山 田 平 治
		専務理事	森 井 滯	
第5期	昭和41年10月1日～ 昭和44年9月30日	会 頭	岡 崎 耕 平	
		副会頭	二 橋 貞治郎	奥 村 晃一郎
		専務理事	森 井 滯	
第6期	昭和44年10月1日～ 昭和47年9月30日	会 頭	岡 崎 耕 平	
		副会頭	二 橋 貞治郎	奥 村 晃一郎
		専務理事	北 村 繁太郎	
第7期	昭和47年10月1日～ 昭和50年9月30日	会 頭	二 橋 貞治郎	
		副会頭	奥 村 晃一郎	渡 辺 福之助
		専務理事	北 村 繁太郎	
第8期	昭和50年10月1日～ 昭和53年9月30日	会 頭	福 原 憲 治	
		副会頭	渡 辺 福之助	重 田 宗 平
		専務理事	阿 部 秀 二	
第9期	昭和53年10月1日～ 昭和56年9月30日	会 頭	福 原 憲 治	
		副会頭	久 保 謹 吾	前 川 恕
		専務理事	阿 部 秀 二	
第10期	昭和56年10月1日～ 昭和59年9月30日	会 頭	福 原 憲 治	
		副会頭	渡 辺 福之助	二 橋 貞 雄
		専務理事	阿 部 秀 二	

第11期	昭和59年10月1日～ 昭和62年9月30日	会 頭	福 原 憲 治	
		副 会 頭	渡 辺 福之助	二 橋 貞 雄
		専務理事	阿 部 秀 二	
第12期	昭和62年10月1日～ 平成2年9月30日	会 頭	渡 辺 福之助	
		副 会 頭	奥 村 晃一郎	二 橋 貞 雄
		専務理事	瀧 口 勇	
第13期	平成2年10月1日～ 平成5年9月30日	会 頭	渡 辺 福之助	
		副 会 頭	奥 村 晃一郎	二 橋 貞 雄
		専務理事	瀧 口 勇	
第14期	平成5年10月1日～ 平成8年9月30日	会 頭	渡 辺 福之助	
		副 会 頭	奥 村 晃一郎	二 橋 貞 雄
		専務理事	瀧 口 勇	
第15期	平成8年10月1日～ 平成10年10月31日	会 頭	奥 村 晃一郎	
		副 会 頭	二 橋 貞 雄	村 防 龍 雄
		専務理事	瀧 口 勇	
第16期	平成10年11月1日～ 平成13年10月31日	会 頭	奥 村 晃一郎	
		副 会 頭	二 橋 貞 雄	村 防 龍 雄
		専務理事	西 村 良 三	
第17期	平成13年11月1日～ 平成16年10月31日	会 頭	二 橋 貞 雄	～平成14年4月11日 今 宿 市 郎 平成14年5月28日～
		副 会 頭	熊 木 洋 一	田 中 敏 彦
		専務理事	西 村 良 三	
第18期	平成16年11月1日～ 平成19年10月31日	会 頭	今 宿 市 郎	
		副 会 頭	熊 木 洋 一	田 中 敏 彦
		専務理事	西 村 良 三	
第19期	平成19年11月1日～ 平成22年10月31日	会 頭	田 中 敏 彦	
		副 会 頭	渡 辺 一 郎	富 田 正 敏
		専務理事	種 村 善五郎	
第20期	平成22年11月1日～ 平成25年10月31日	会 頭	田 中 敏 彦	
		副 会 頭	富 田 正 敏	高 村 潔
		専務理事	種 村 善五郎	
第21期	平成25年11月1日～	会 頭	田 中 敏 彦	
		副 会 頭	高 村 潔	二 橋 省 之
		専務理事	種 村 善五郎	

会頭・副会頭・専務理事

平成28年3月31日現在



会頭
田中 敏彦
(株)山彦
取締役会長



副会頭
高村 潔
(株)シガ建装
代表取締役



副会頭
二橋 省之
(株)二橋商店
代表取締役



専務理事
種村 善五郎
八日市商工会議所
専務理事

常議員 (五十音順)

平成28年3月31日現在



石丸 洋

京セラ(株) 滋賀八日市工場
総務部責任者



今宿 幸男

八日市清掃(株)
代表取締役



入榮 猛

アポロ電工(株)
取締役会長



岩崎 繁

魚繁 大王殿
代表



岩嶋 益明

(株)八日市ロイヤルホテル
代表取締役



大洞 共一

理容まつば



奥村 武一郎

奥村工業(株)
代表取締役



垣平 裕司

関西電力(株) 八日市営業所
滋賀支社長代理



籠谷 昇

(株)籠谷鉄工所
代表取締役



喜多 良道

喜多酒造(株)
代表取締役



小林 弘和

小林事務機(株)
代表取締役



堤 吉男

銘茶 ますきち
アピア店店長



富田 正敏

(株)滋賀報知新聞社
代表取締役



中村 成実

(株)招福楼
代表取締役



野口 太司

(株)滋賀銀行 八日市東支店
支店長



野田 芳朗

(株)野田建築設計事務所
代表取締役



野矢 善章

(有)野矢商店
代表取締役社長兼会長



回測 和治

(株)花治
取締役会長



光田 博

(株)ライフテックミツダ
代表取締役会長



向 真史

(有)向菊商店
代表取締役



向 春美

(株)向茂組
取締役



山本 英司

湖東信用金庫
理事長



渡辺 一郎

八日市物流倉庫(株)
代表取締役

監 事 (五十音順)

平成28年3月31日現在



萩田 富和

税理士法人 萩田会計事務所
代表社員税理士



滝本 剛士

(株)関西アーバン銀行
八日市支店
支店長

議員 (五十音順)

平成28年3月31日現在



石田 好伸

(株)きんでん
滋賀支店 八日市営業所
所長



井上 由美

井上製菓(株)
取締役



今宿 喜貴

近江酒造(株)
代表取締役



今宿 良彦

日綜産業(株)
八日市事業所
マネージャー



上田 善四郎

星和都市開発(株)
代表取締役



上田 善人

凸版印刷(株)
エレクトロニクス事業本部滋賀工場
総務課長



植村 恵一郎

(株)植建
代表取締役



梅辻 寛

八日市駅前近代化(協)
代表理事



大橋 謙樹

(株)エースメンテック
代表取締役



岡田 義晶

(株)木村製作所
代表取締役



小川 博久

(株)ハットウ電設
代表取締役



加藤 太佳彦

(株)平和堂
アル・プラザ八日市
支配人



金子 浩三

シキボウ(株) 八日市工場
工場長



小寺 裕雄

(有)小寺商店
専務取締役



斉藤 香一

(株)斉藤ポンプ工業
代表取締役



佐々木 賢市

(株)村田製作所
八日市事業所
管理部事務課 マネージャー

役員紹介



下田 政寿

共栄精密(株)
代表取締役社長



鈴木 義勝

(株)日本興産
代表取締役会長



高木 一正

中日新聞 八日市専売所
高木新聞店
代表



田中 亨

(株)滋賀ユニック
代表取締役



藤野 徹

(株)中川寅吉商店
代表取締役



中村 公彦

大垣屋自動車工業(株)
代表取締役



西澤 喜孝

(株)ティラド
滋賀製作所 工場管理部
人事・総務グループ課長



西田 幹夫

(株)ニシデン
代表取締役



迫間 源四郎

ビジネス旅館 はざま
代表



橋場 崇典

(有)新工電機工業所
代表取締役



畑中 文宏

近江鉄道(株)
八日市営業所
所長



久田 修

キリンオートモール(株)
代表取締役



日隈 等

パナソニック(株)
アプライアンス社 ランドリー・クリーナー事業部
八日市総務・環境課長



廣田 美代子

グリーン近江農業(協)
経営役員



藤田 エイ子

(株)藤田製作所
取締役会長



堀 英昭

(株)熊本
代表取締役



前田 範夫

八日市大通り商店街振興組合
理事長



松浦 昭子

(有)マツウラ
代表取締役



松田 雅博

アクサ生命保険(株)
彦根営業所 八日市分室
営業所長



松吉 容史

本町商店街振興組合
理事長



松吉 拓

八日市瓦斯(株)
代表取締役



南川 雅次

(株)大紀アルミニウム工業所
滋賀工場
総務課長



村田 理世

くいもん屋 阿♂



森 栄一

西澤自動車工業(株)
相談役



山田 隆弘

山平(株)
代表取締役



山田 正記

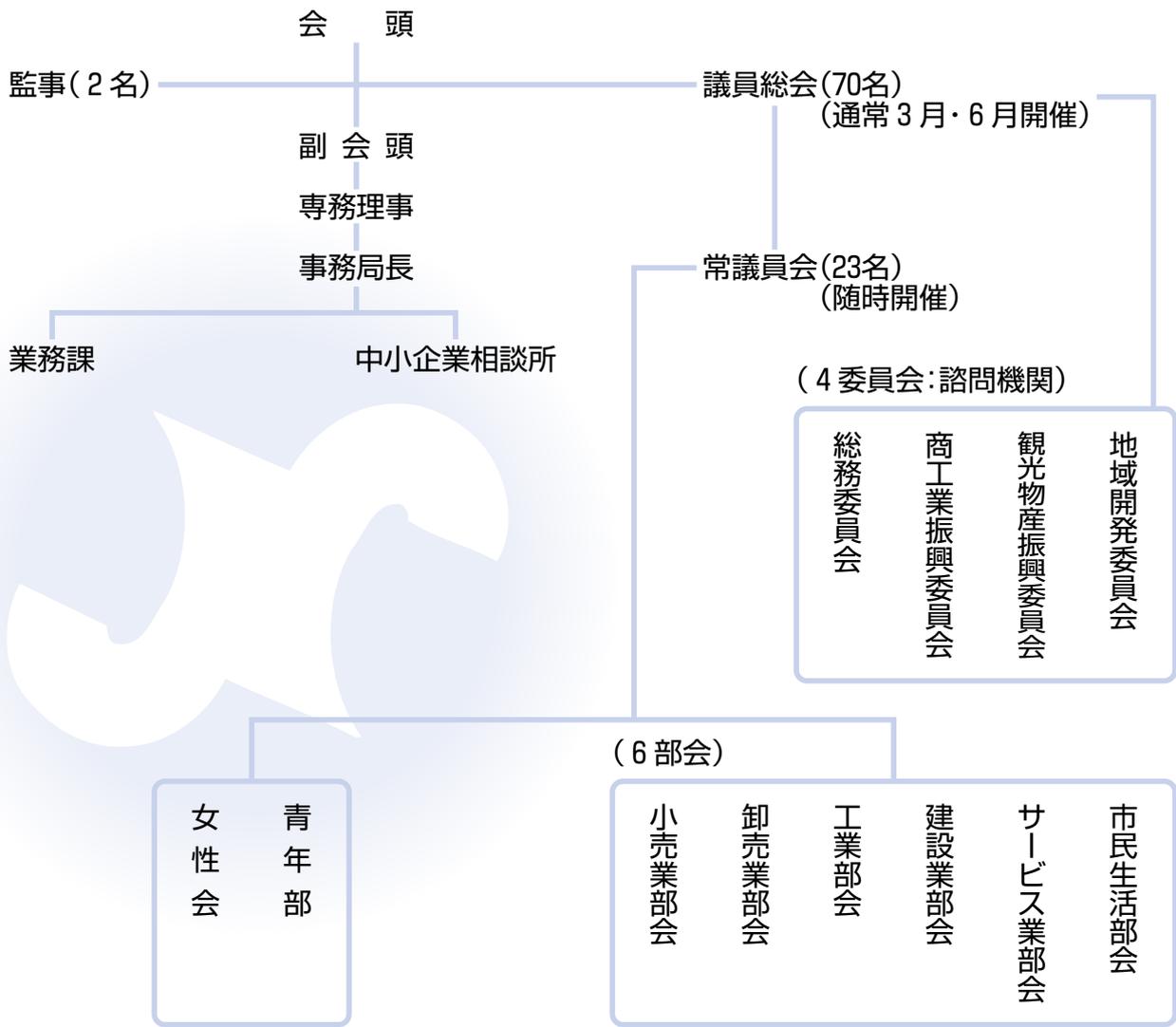
(株)山平建材店
代表取締役



山本 勝士

(株)京都銀行
八日市支店
支店長

八日市商工会議所の組織



事務局職員

(平成28年3月現在)

あ と が き

八日市商工会議所創立60周年にあたり記念誌「永(はるか)」を発刊致しました。

創立50周年からの10年間は、私たち商工業者にとってリーマンショックと呼ばれる世界的大不況に見舞われる大変厳しい状況におかれ、国内では東日本大震災を初めとする大災害が多発した多難の時期でありました。

今現在も回復、復興の途上にあり、当所会員も少なからず影響を受けた中で、力を合わせて行ってきた地域活性化事業や将来への布石となる活動が記録として残ると共に、関わった人たちの熱い思いが伝われば幸甚です。

発刊に際しご尽力頂きました関係者各位ならびにご協力いただきました皆様に深謝申し上げます。

平成28年 3月吉日

八日市商工会議所創立60周年記念誌発行小委員会

委員長 高村 潔

八日市商工会議所 創立60周年記念誌発行小委員会
(順不同)

委員長 高村 潔 (株)シガ建装

副委員長 田淵 和治 (株)花治

委員 籠谷 昇 (株)籠谷鉄工所

喜多 良道 喜多酒造(株)

高木 一正 中日新聞八日市専売所 高木新聞店

小川 博久 (株)ハットウ電設

堀 英昭 (株)熊本

渡辺かず子 八日市物流倉庫(株)

八日市商工会議所 創立60周年記念誌

「永はるか」

平成28年3月 発行

題 字 会頭 田中 敏彦

編集発行 八日市商工会議所

〒527-0021 滋賀県東近江市八日市東浜町1-5

☎0748-22-0186 ☎0748-22-0188

印 刷 滋賀高速印刷株式会社

内容に不備な点がございましたら何卒ご容赦いただきますようよろしくお願い致します。



The Yokaichi Chamber of Commerce & Industry